

# 金融SDGs研究会 2020年度第8回定例会

## 講演テーマ：『サステナブル投資と人権』

日時：2021年**3月15日**（月）**17:30**～19:30  
アクセス開始 17:15～

参加費：無料  
定員：100名

**ZOOM開催**：アクセス情報は参加確定者へ別途ご案内

**申込方法**：学会HP<<http://fin-sdgs.jp/>>の<[お知らせ](#)>より  
参加申込ください。

**受付期間**：2021年**2月15日**（月）AM**10:00**～**3月8日**（月）AM**10:00**まで

**講演1 17:30～18:15（45分）**

**演題**：「サステナブル投資を巡る投資のフレームワーク  
－企業と投資家はどのように向き合うべきか－」

**講演者**：野村アセットマネジメント株式会社 責任投資調査部長 **今村 敏之 氏**

**要旨**： 現在ESGの世界の二大テーマは気候変動と人権問題である。このふたつを巡り欧州を中心に様々な法規制が導入されようとしており、この動きはアジア諸国にも広がりを見せている。ともすれば足かせとなり得るこの動きに対し、企業と投資家はどのように向き合うべきか。足元の法規制の動向を確認しつつ、企業と投資家には利益追求以外にも高い責任ある行動が求められる現代において、ひとつの解決策としてインパクト投資の実践について解説する。

**総会 18:15～18:35（20分）**

**挨拶**：金融SDGs研究会 代表理事 **小方 信幸**

**休憩 18:35～18:45（10分）**

**講演2 18:45～19:30（45分）**

**演題**：「企業に求められるビジネスと人権」

**講演者**：鎌倉サステナビリティ研究所代表理事 **青沼 愛 氏**

**要旨**： 企業価値の評価のためには、サステナビリティについて考えるとともに、企業のサプライチェーンにおける社会的責任リスクを把握することが益々重要になってきています。今回は企業の経済活動における労務・人権・環境等をチェックするソーシャル・オーディター（社会的責任監査人）の視点から、国内外の人権についての動向と企業の取り組み事例を紹介し、これから企業に求められるビジネスと人権への対応について考えます。

- システムの都合上**100名を定員**となります。また**先着順・既存会員優先**とします。
- 申込後、『参加証』メール**をお送りいたします。このメールを受領された時点で、参加確定となります。
- 定員を超えた場合**『キャンセル待ち』メール**をお送りいたします。キャンセル発生の都度、順次参加確定のご連絡をいたします。
- 定員に余裕がある場合は、既存会員以外の方（**新規会員、非会員**）もご参加いただけます。
- 新規会員登録をご希望の方は、**既存会員1名以上の推薦が必須**となります。
- Zoom参加に際しては、**マイクオフ**にご協力ください。
- やむを得ない事情等により、講演内容を変更させていただく場合がございます。以上をあらかじめご了承頂きます様、お願い申し上げます。